

大型重力波望遠鏡KAGRAのための 地殻変動補償システムの開発

東京大学大学院 理学系研究科 物理学専攻 ??????
三代浩世希

2016 年 12 月 6 日作成

2016 年 9 月 14 日更新

Contents

要約	ii
記号・略語一覧	iii
1 レーザー干渉計型重力波望遠鏡	1
1.1 せくしょん リンク色のチェック	1
1.1.1 さぶせくしょん	2
1.1.2 きれいな図	2
1.2 せくしょん two	2
1.2.1 へっだーちえつく	2
A はい	3
A.1 はいせくしょん	3
A.1.1 はいさぶせくしょん	3
B はいはい	4
参考文献	5
謝辞	6

Abstract

pagenumbering ちえつく。

Glossary

記号

c 光速度 = 299792458 m/s

略語

abbr. abbreviation

KABJ Kouiuno Aruto Benri Jane?

Chapter 1

レーザー干渉計型重力波望遠鏡

重力波（じゅうりよくは、英語 gravitational wave）は、一般相対性理論において予言される波動であり、時空の曲率（ゆがみ）の時間変動が波動として光速で伝播する現象である。

重力により発生する液体表面の流体力学的な重力波 (gravity wave) とは異なる。

1.1 せくしょん リンク色のチェック

jreport.cls です¹。

参考文献に参考にしたサイトあります [1]。

式 (1.1) より図 1.1 となる。

¹欧文の場合はどう変更すればいいかは、ソースファイルに書いてあります。このテンプレートの場合、欧文の方がより簡単になります。

1.1.1 さぶせくしょん

さぶさぶせくしょん

1.1.2 きれいな図

図 1.1 は Python の matplotlib で描きました。

図 1.2 は Power Point で描き、仮想 EPS プリンタで出力しました。数式は Power Point のアドイン pptTeX で書いてます。

図 1.1: matplotlib

図 1.2: PowerPoint

1.2 せくしょん two

1.2.1 へっだーちえっく

$$H = e^{ad} \tag{1.1}$$

Appendix **A**

ほい

A.1 ほいせくしょん

A.1.1 ほいさぶせくしょん

$$T = e^{st} \tag{A.1}$$

Appendix **B**

ほいほい

あぺんでいくす

Bibliography

- [1] chapterhead <http://nsa.kpu-m.ac.jp/gijutu/tex/howto-tex.php>
- [2] fancyhdr <http://osksn2.hep.sci.osaka-u.ac.jp/~naga/miscellaneous/tex/tex-tips1.html>
- [3] hyperref with chapter* <http://www.tex.ac.uk/cgi-bin/texfaq2html?label=tocbibind>
- [4] href <http://en.wikibooks.org/wiki/LaTeX/Hyperlinks>

Acknowledgements

とにかくありがとう！